



REINANZAKA SCOUT CLUB



2022年
5月1日号

発行：霊南坂スカウトクラブ／日本基督教団霊南坂教会内
〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-3
ホームページ <http://reinanzaka-sc.o.oo7.jp/>

No. 58

「ジュリエット・ロー・セッション 1955」

河合潤子



スカウト歴
1952年(?) 東京第4団入団
1955年 GS ジュリエット・
ロー・セッションに参加
ブラウニー東京第2団
の井上明子リーダーのアシ
スタントリーダーを務める

今から67年前(!)、スイスの首都ベルン州のアドルボーデン村にあるガールスカウトの為の宿泊施設「アワ・シャレー Our Chalet」で、世界のスカウトたちが親睦を深めるためのセッションが開催されました。日本からは初めて参加する代表として、京都10団の堀口愛子さんと私が参加する機会を与えられました。

7月半ば、羽田空港を出発する二人を夜遅くにも拘わらず、4団のBS、GSの皆さんが見送りに来てくださいました。オランダ航空のプロペラ機で南回り、24時間かけてローマに到着という長旅でした。ベルンに数日滞在した後、二人は車のついていない重いスーツケースを引きずりながら汽車とバスを乗り継いで、アワ・シャレーに向かいました。最後に到着した私たちを各国のスカウトたちが暖かく迎えてくれました。ベルギー、デンマーク、仏、米、英、オランダ、ニュージーランド、日本の総勢19名のスカウトと数名のリーダーの方々の3週間の生活が始まりました。

一日のプログラムは、7:30起床、8:30朝食、その後シャレーの前庭で世界連盟旗掲揚から始まりました。最初の日は、自己紹介のあと、今後の活動のためのグループ分けなどを相談しました。基本の言語は英語なので、ミーティングの進行役は、アメリカとイギリスのメンバーたちが率先して受け持ってくれました。フランスから参加したジャックリーヌとクリスチアンが殆ど英語を解さないと分かると、たちまちあちこちから助け舟が出され、笑い声と共に一気に場が和みました。世界共通語の習得の重要性を感じさせられたひとときでした。

毎日のプログラムは、バラエティー豊かな楽しいものばかり。私たちは、折り紙を教えたり、俄仕込みの日本舞踊を披露しました。ニュージーランドのCilieは、紐の先に付いた藁の玉を巧みに操ってマオ

リ族の歌を聞かせてくれました。国際クッキング・デーで私たちが振舞った鋤焼きは大好評でしたが、案の定お箸の使い方が難しく大騒ぎになりました。フランスからはなんとワインまで飛び出して、みんなびっくり。それぞれがこの日のために心を込めて準備してきたことが分かる楽しい一日でした。

8月1日はスイスの独立記念日で、私たちはそれぞれ自国の衣装を着て、村の農家を訪ねました。美味しい自家製のチーズをご馳走になり、清潔に整えられた家の中を見せて戴きました。夜は、村の人々と一緒に山に登り、自由を表すという大きな焚火のまわりで、順に国歌を歌いました。スイスの山の闇の中へと消えていった「君が代」がとても印象的でした。

最後の週には、オーバーナイトハイクに出かけました。各自ユニフォーム(スカート)に重い登山靴を履いて、リュックを背負い出発。足の長い「健脚たち」に追いつくのが大変でした。その夜は、山小屋で一泊。遠く、暮れなずむ山裾からかすかに聞こえてくるカウベル(cowbell)の音が今も耳に残ります。翌日早朝、いくつもの雪渓を越えて辿り着いた山頂で、たった一輪咲いていたエーデルワイスを見つけたときには、みんな歓声をあげて喜びました。

セッション最終日の朝、荷物をまとめて涙、涙のお別れ。三週間お世話になった素晴らしいリーダーの方々と充実した日々感謝をして帰路につきました。

後年、学業を終え、インターナショナルスクールで、長年続けた小さい子供たち相手の仕事の原点は、紛れもなく若い日、ガールスカウトに出会えたことだと感謝しております。



“Look wide, and even when you think you are looking wide-look wider still”
Baden Powell

“Help to create a better world and a brighter future for the youth of tomorrow”
Olave Baden Powell

“Look wide, and even when you think you are looking wide - look wider still!”
Baden Powell

“Help to create a better world and a brighter future for the youth of tomorrow.”
Olave Baden Powell

ロバート&オレブ・バーデン=パウエル卿の言葉

スカウトクラブ 2022 年度総会活動報告（概要）

本報告(概要)の詳細は、クラブホームページ「記録・資料」をご参照ください。

[2021 年度 事業報告]

一昨年('20 年) 出現した新型コロナの変異株による感染拡大に歯止めが効かない現在、我々スカウトの活動には厳しい状況が続いております。対面集会や会合が制限されるなか、オンライン会合による活発な協議を実施しながら以下の活動 をしております。

- ① クラブオープン集会を「Zoom オンライン会議」で開催。
 - ・ 月初一回, 二時間程度の定期的な会合を実施。皆様のご参加をお待ちしております。
- ② スカウトクラブ会報(第 56, 57 号)の発行。
 - ・ 会報第 56 号発行('21/5/1) ・ 会報第 57 号発行('21/11/1)
- ③ ホームページの更新を実施。
 - ・ 第IV世代となるマルチメディア対応のホームページに更新実施('21/5/1)。
- ④ 「新規事業」のひとつとして下記テーマで合同ミニシンポを実施('21/11/13)。
 - ・ 「SDGs」をテーマに GS : 「ジェンダー平等ってなんだろう」
 - SC : 「市民による脱炭素 社会の実現」について活動内容を紹介。

各月の具体的活動は下記の通りです。

- 1~12 月 : 月一回の定期スカウトクラブ集会を「Zoom オンライン会議」で継続開催中。
- 1 月 27 日 : スカウトクラブ活動報告の印刷, 発送。金森兄三響社さんのご協力に感謝です。
- 2 月 21 日 ・ スカウトサンデー礼拝 : 各団代表者の出席のうえ、礼拝オンライン配信。
 - ・ スカウトサンデー クラブ総会 : 中止。
- 5 月 1 日 : 会報 56 号の発行, 発送。
- 5 月 1 日 : 霊南坂スカウトクラブ ホームページ マルチメディア対応版に更新。
- 7 月 20 日 : 総会報告・議事録の送付。
- 10 月 : 教会バザー : 中止
- 11 月 4 日 : 会報 57 号発行, 発送
- 11 月 13 日 : GS/SC 合同ミニシンポの実施 : 「SDGs」活動をテーマに
- 11 月 28 日 : 64 年東京オリパラ大会の奉仕資料の調査 ボーイスカウ ト会館(下井草)
- 12 月 11 日 : スカウト合同クリスマス礼拝

[2022 年 事業計画]

新型コロナ感染の拡大収束が見通せない今年。例年通りの活動と新たな活動計画を実施する見通しが付かない現状ですが、BS, GS 東京連盟の活動通達と霊南坂教会の活動方針を参考に我々スカウトクラブの活動計画を見直しながら以下の活動を実施させていただきます。

引き続き、会員の皆様のご協力と支援および助言をお願い申し上げます。

[今年の活動方針]

- 1 : 会員名簿の管理と年会費等の会計管理を実施。
- 2 : スカウトクラブ会報(第 58 号)の発行とホームページの更新を実施。
- 3 : Zoom オンライン会議は、`22 年 9 月まで定期開催。対面集会, Line トークに切り替え予定。
- 4 : 75 周年記念行事は、BS/GS 両団の協議, 決定に協力し、参加する。
 - 日程 -----
 - 3 月下旬 : スカウトクラブ活動報告の発行, 配送
 - 3 月以降 : GS/SC 「SDGs」合同ミニシンポ(第二回目)
 - 5 月 1 日 : 会報 58 号の発行と発送
 - 10 月 : 教会バザー (未定)
 - 11 月頃 : 会報 59 号発行 (予定: 予算執行状況による)
 - 12 月 : スカウト合同クリスマス礼拝 (未定)

[2021 年度会計報告] と [2022 年度予算] は、次ページを参照ください。

豊南坂スカウトクラブ 2021 年度決算報告
(2021年1月1日～2021年12月31日)

収入の部		単位:円		
科目	予算額	決算額		備考
前年度繰越金	172,600	172,600		
*年会費	180,000	212,000		54名
*入会金	3,000	0		0名
*賛助金・寄付金	20,000	59,500		21名
*広告収入	0	0		@6000×0件
*事業費	40,000	5,000		ジャム在庫売り上げ
*雑収入	0	0		
*受取利息	5	0		
(今年度収入計)	243,005	276,500		科目*印合計
収入合計	415,605	449,100		

支出の部		単位:円		
科目	予算額	決算額		備考
教会感謝献金	30,000	30,000		
事業費	185,000	261,445		
(事業費内訳)	0	2,800		スカウトサンデー献花
	60,000	158,645		会報印刷費(会報56.57号)
	25,000	0		バザー
	100,000	100,000		現役スカウト団支援金
	0	0		講習会・研修会
	0	0		新事業
通信費	60,000	78,876		総会案内・会報輸送費
事務費	10,000	8,622		
会議費	22,000	24,100		月例集会Zoom契約
ホームページ管理費	26,400	26,400		@Nifty法人口座へ資金移動
慶弔費	20,000	0		
予備費	20,000	520		残額証明(2020年度)
(今年度支出計)	373,400	429,963		
収支計	42,205	19,137		
次年度繰越金	42,205	19,137		

スカウトクラブ ホームページ @Nifty法人口座

科目	予算額	決算額	備考
収入 前年度繰越金	0	0	
収入 管理費資金移動	26,400	26,400	ゆうちょ銀行口座より資金移動
支出 ビジネスアカウント管理	6,600	6,600	500*1.1/月 12ヶ月
支出 @Nifty基本料金	3,300	3,300	250*1.1/月 12ヶ月
支出 サブドメイン管理費	0	0	スマホ用サイト(独自ドメイン)
支出 @Nifty料金	16,500	16,500	15000*1.1/年 サーバ10G
支出計	26,400	26,400	
年度末残金	0	0	次年度繰越金へ

スカウトクラブ基金 ゆうちょ銀行定期預金口座

スカウトクラブ基金 (単位:円)		備考
昨年末残金	661,378	注) '14/10/3時点 端数718 円をクラブ通常預金に預金を含む
今期受取利息	224	昨年度利息金 = 223円(利率:0.04%)
今年末残金	661,602	基金総額 (= 昨年末残金 + 利息)

以上の通り、ご報告申し上げます。

豊南坂スカウトクラブ 会長 西郷 崇子

会計 日井 純

会計監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

会計監査 日下部 英一

柳 健一

豊南坂スカウトクラブ 2022 年度予算
(2022年1月1日～2022年12月31日)

2022/2/11

収入の部			支出の部		
科目	予算額	昨年度実績	科目	予算額	昨年度実績
前年度繰越金	18,137	172,600	教会感謝献金	30,000	30,000
年会費	166,000	212,000	事業費	143,000	261,445
入会金	0	0	(事業費内訳)スカウトサンデー	3,000	2,800
賛助金・寄付金	40,000	59,500	総会会報印刷費	25,000	158,645
広告収入	0	0	バザー準備・材料費	15,000	0
事業費	40,000	5,000	現役スカウト団支援金	100,000	100,000
雑収入	0	0	新事業	0	0
受取利息	0	0			
			通信費	40,000	78,876
			ホームページ管理費	26,400	26,400
			事務費	8,000	8,622
			会議費	4,000	24,100
			慶弔費	10,000	0
			予備費	0	520
(今年度収入合計)	264,137	276,500	(今年度支出合計)	261,400	429,963
収入合計	284,137	448,100	次年度繰越金	2,737	19,137
			支出合計	264,137	448,100

スカウトクラブ ホームページ @Nifty法人口座

科目	今年度予算	昨年度実績	備考
収入 前年度繰越金	0	0	
収入 管理費資金移動	26,400	26,400	ゆうちょ銀行口座より資金移動
支出 ビジネスアカウント管理費	6,600	6,600	500*1.1/月×12ヶ月
支出 @Nifty基本料金	3,300	3,300	250*1.1/月×12ヶ月
支出 サブドメイン管理費	0	0	
支出 @Nifty料金	16,500	16,500	15,000*1.1/年 サーバ10G契約
支出計	26,400	26,400	
年度末残金	0	0	次年度繰越金へ

スカウトクラブ基金 ゆうちょ銀行定期預金口座

スカウトクラブ基金 (単位:円)		備考
昨年度末残高	661,602	注) '14/10/3時点 端数718 円をクラブ通常預金に預金を含む
今年度受取利息	224	昨年度利息金 = 224円(利率:0.04%)
今年度末残高	661,826	基金総額 (= 昨年末残金 + 利息)

上記の通り 2022 年度予算(案)をご提案申し上げます。

2022年2月20日

会長 西郷 崇子

会計 日井 純

ボーイスカウト活動報告

1月15日(土)「ボーイスカウトと遊ぼう」の行事を行い、近隣の年長～小1までの子どもたちを招待し、「お餅つき」を行いました。

当日、外部から20名の子ども達が集まり、元気に「お餅つき・ゲーム」を行い楽しい半日を過ごすことが出来ました。参加したCS隊員(カブスカウト隊員)の感想文をお送りします。

(ボーイスカウト港第1団)

ぼくにとって今回の餅つきは5回目になります。

寒い外でみんなで一緒に協力して楽しかったです。特に楽しかったのは餅つきをして体を温めたことです。今年はコロナウィルスの影響で、ついたお餅を食べることはできませんでしたが、餅つき以外の遊びができました。餅をついた後、カブ隊だけで「増え鬼」や「代わり鬼」をしました。何かのイベントの時はいつも仲間と遊ぶ企画を楽しめるので面白いです。

(CS隊 大井貴晃)

僕はお餅が好きだから、お餅つきをとっても楽しみにしていました。食べれなかったのは、ざんねんだったけどお餅をついてる時は楽しかったです。その日お餅つきの後におにごっこをやった時、寒かったけど面白くて楽しかったです。次にお餅つきをする時にはコロナウィルスが終わっていて、ついた餅をみんなでいっしょに食べたいです！

(CS隊 渡邊湊)



もちつきがひさしぶりにできて、楽しかった。小さいころは、あまり強くできなかつたけど、今回は力強く、上手につけたと思う。妹も重いきねをすばやく上手につけていた。来年ももっと力強く、つけるようにがんばるぞ！！

(CS隊 今井一希)



ぼくは今回のおもちつきをすごく、楽しみにしていました。コロナで、学校では全然行事もないからです。おもちをたくさん食べたかったから、お昼ごはんを食べないで行きました。だけれど、いつもみたいにその場で食べられなくて、ざんねんでした。本当にコロナがイヤです。重いきねをふり上げて、おもちをついたら、気持ちがすっきりしました。ストレス発さんになりました。その後の鬼ごっこも楽しかったです。お兄さんたちが色々、用意をしてくれて、感謝しています。来年はみんなで食べたいです。ぼくはあんこときなこが楽しみです。

(CS隊 西山集)

みんなとお餅つきが出来て嬉しかったし、自分達の作った餅じゃなくて他のお餅だったけど食べて嬉しかった。

(CS隊 西村謙吾)



テンダーフット部門 ブラウニー部門

SCAPP 枝迫順子

2021年度は、対面で行うことができた入団巣立ち式から始まりました。その後の活動は、世の中の状況に合わせて、対面集会やオンラインでの開催など、まだまだ安定できない年度でした。そのような中、4団の年少部門には、入団希望のお子さまがいつも訪れています。スカウト減少に歯止めがかからず苦勞している団が多くある中、4団はいつも賑やかです。なぜだろう？とSCAPP目線で探ってみました。正リーダーである備後千春リーダーの歌声と長年の経験による、そつのない指導力、スカウトたちも気が付かないうちに引き込まれていきます。そのスカウトたちも体験に来るお子さま達と今までも友達だったかのように受け入れています。この雰囲気人が人を引き寄せているのでは、と推察します。

恒例のクリスマスページェントへのスカウトたちの取り組みもとても熱心で、本番も緊張すること無く、大成功でした。映画「マイクロプラスチック・ストーリー」を観てからのワールドシンキングデイ集会では、年少部門とは思えないほどの環境に関する立派な考えを発言していました。素晴らしい指導者とスカウトがいる4団に益々明るい未来が見えています。



ジュニア部門

今年1番の思い出はメスティンでご飯を炊いた集会。私にとっては初めての対面集会、初めてのメスティン利用だったこともあり楽しかったです。また、オンラインでいろんな野営技術を教えたことも心に残っています。今村

オンライン集会では毎回色々なゲームやクイズを行いました。ブレイクアウトルームに分かれた時にスカウトからゲームを提案してもらうこともありました。対面が難しい中でも、スカウトの笑顔が見れる楽しい時間になりました。浦江

オンラインでの集会もスカウトが1つひとつを楽しんでいる姿があり、どんな状況の中でも楽しむ力が育っている事を感じました。集会内容を考えることが難しいと感じることもありましたが、それもまた、私にとっても良い機会だったと感じています。川



シニア・レンジャー部門

枝迫七海

今年度も新型コロナウイルスに左右される1年となりました。しかし、オンライン集会と対面集会を交え、さまざまな集会をすることができたと思います。

オンライン集会では、GEバッジというジェンダー平等を題材としたオンラインで取得するバッジに挑戦したり、塗り絵をしたり、フランスと繋いだり、SDGsについて学んだり…活動の幅はパソコンの中だけに収まらない内容となっています。

12月には夏から念願だった新大久保へお出かけしました。海外に行けない日々ですが、韓国を感じ、韓国アイドルや美容などスカウトたちの趣味も共有できました。またこのお出かけを通して、計画と目的を持つことの大切さを改めて確認し合いました。

最後の集会は教会にお泊まりをしました。部門のみなさんでご飯を食べ、ゲームをし、集うことがこんなにも安心し、元気をもらえて、楽しかったのだなあと思い出されました。スカウトタウンでも全員のガールスカウトに対する想いを聞き、スカウトたちの成長と今後は楽しみにになりました！



「今でも、今だに、今だからスカウト」

連帯山の竹林の中で清水次郎長ゴッコに夢中になり、気がつくと夕焼け……。

桶屋の鬼吉になったつもりの僕は山の頂上から勝鬨橋が開くのを眺めていた。

まだ焼け跡の残る町、橋と僕の間にあるものはレンガ造りの霊南坂教会の塔。

ふと下を見ると何かの制服を着たお兄さん達が5～6人、旗を持って歩いて行く。

なんだろう？「えっ！ 腰にはロープもナイフもぶら下げてるぞ！ カッコイイ！ ついて行こうぜい！」たどり着いたのは霊南坂教会の中庭。

お兄さん達は背すじをのぼして整列し、三本指で敬礼なんかしてる……

歌も歌い出した…… なんかブツブツ言っている。……私はメイヨ～ に……？

あれっ制服の色は違うけど お姉さん達もいる。キ・レ・イ！！憧れる～♡！！

次郎長ゴッコやめ！ここに入れてもらおうぜい。次の週に同級生を集めてまた押しかける。

「君達は3年生か」「いえ、二年生もいます」「いやーボーイスカウトに入るには5年生になってからだよ」「そこをなんとかして下さい」

……と言ったかどうか覚えてないが……

このガキ共の襲来にカブ隊を発足させることになった……と30年ほど前に知った。

思えば 私は優秀なスカウトではなかったと思う。かなりダメスカウト。

手旗は間違いだらけ意味通じない。

モールスおぼえたのSOSだけ。

キャンプ、ハイキング……歩くのが嫌い。

技能賞一つも無し。

胸のポケットには初級のしるしだけ……長年。

でも大好きでした縄結び

大好きでした穴掘り

大好きでした火起こし。

大・大・大・好きでした みんなで歌うこと。

♪ サラスポンダ・サラスポンダ～♪

♪ クイカイマニマニダスキー～♪

♪ あ～富士のふもと山中の森かげに～♪

これがハモル…と言うことか…

日曜日には教会に来なさい。

いつものスカウトのメンバーが集まっている。

ガヤガヤしながら一歩礼拝堂に入ると「シ～ン！！」「おごそか！」

オルガンが鳴り始める。もっと「おごそか！」

♪いつくしみ深き～♪ もっと、もっと「おごそか！」



眞木壮一郎 (マイク眞木)

聖書の句が聞こえてくる

「自分を愛するように隣人を愛しなさい」

「与えなさい」「赦しなさい」「感謝しなさい」

「喜びなさい」……等々

「え～、?!」「ムリ～!!」…だって山の上の奴等は進駐軍からもらったガムを横ドリしたんだぜい～!! なのにユ・ル・ス?!

中学校はクリスチャン校だったので

「あなた方は地の塩である」…と教えられた。

讚美歌はさんざん歌ってきたから得意。

誰よりも大きな声で歌う。

(知っている歌だけ)

…あれから何十年過ぎたのだろう？

70年ぐらいかな…。

今でも自分はスカウトだと思っている。

「ONCE A SCOUT ALWAYS A SCOUT」

今でもキャンプをしている。どこにも行けない時は部屋の中にテントを張る。「キャンプだホイ♪」を歌う(←これウソ)

技能賞もついにいただいた。

・ギター章・キャンピングカー章・スキー章

・ラグビー章・サーフィン章・DIY章・子育て章(笑い)

全部自分で自分に与えた。ー。

バッジは無い。

気楽にのんびりノホホンと生きてきたような自分の人生、辛い、苦しい、時もありました。そんな時間聞こえてきたのは聖書の言葉

「神さまは背負いきれない重い荷物は

絶対に持たせない」

BSの掟も誓いもモットーも

CSの約束もさだめもモットーも

今でも聞こえてきます。

讚美歌とスカウトソング。私の音楽の始めまりです。

先日TVを観ていたら国歌が聞こえてきました。

私は立ち上がり旗を見ていました。

染みついた習慣でしょうか

例え他の国の国歌でも立ち上がります。

-後記-

過日TVでオリンピックのフィギアスケート団体戦を観ていました。

チームメイトが7～8人、日の丸を振って応援、高得点が出て大喜び、その場を去る時、一番大きな旗を持っていた二人がきちんとたたみ始めたのです。旗を床にふれさせないように！！

この二人にも金メダルです。

「地域活動の中でのスカウト活動」

塚田 洋子



—スカウト歴—

1955 年入団
1963 年まで登録、
10 年後再びアダルト登録、
その 3 年後 17 団でリーダー登録、
日連、支部のメンバーとして活動、
現在は 4 団のミモザメンバーのみ。
GS 活動は卒業している

戦後、中国からの引き揚げで長野の父の故郷である戸隠村に身を寄せ小 3 の時に東京へ、両親に連れられて教会へ。（中国に小崎道雄牧師がお出でになった時、日本に帰ったら霊南坂に来るようにとおっしゃったとのこと。）日曜学校には遠かったので通わなかったが、礼拝についてゆくと何か楽しそうなグループがいて気になって仕方がない。中学になると一人っ子の私はガールスカウトに入りたいと懇願したのです。家庭の中で自分がやる事ができたら（家族の分担があった）…という約束のもと中 2 で入団。同じ学年の方は色々なことができるのにできない悲しさはあり、節約をして制服も自分で作るようになったのです。志水興リーダー、臼井喜久子リーダーに優しく、厳しく指導され兄弟姉妹のいない私は毎土曜日には生き返ったように楽しみの日になりました。

スカウト時代の大きな出来事は、まだ未熟なスカウトだった私がキャンプの先発隊（リーダーの下見は勿論ですが、先発隊が 1 日早く行きキャンプ地を整え楽しく迎えるアーチなども作って後発を迎える）に選ばれて臼井リーダーのお家に泊まって出発の予定が、1 日間違えてお宅に到着。「あらあ～つかこ！朝出発したわよ～」と。その場で大泣きをしたのです。臼井リーダーのお母さまに「大丈夫、大丈夫みんなと一緒にいけばいいんだから～」慰められて気を取り直して「お風呂」へ、これが人生で初めてで終わりだった五右衛門風呂に入ることになりこれがまたビックリでした。でも、出発の朝は美味しいおにぎりを作っていただき持参。リーダー方からは笑われるやら、からかわれるやら、「つかこは誰にもできないような経験したわねえ～」

それ以来、目的（仕事・遊び等々）の 2 日前には必ず点検をするようになり今でも続いています。

キャンプは楽しいイベントの一つですが、当時はキャンプ地への荷物は、先発の切符を求めその切符でテントやその他工具諸々を荷造りし、リヤカーで新橋駅まで持参し目的駅まで送ったのです。現地へは先発がまたまたリヤカーとか、自動車を依頼して運んだりしたのです。下見は条件の悪い時に見ておくといい…と言われ実行、あまり大雨には会わなかったなあ～。中 2～高 3 までのスカウト時代、リーダーになってからも数えきれないプログラム、ソング、ゲーム、縄結び、奉仕（老人ホーム・母子ホーム・病院・盲学校・公園の掃除等々）・キャンプ・ナイトハイク、泣きながら玉ねぎを切ったり、スイカを川に流してしまったり、川登りをしていたら蛇が泳いでき

て動けなくなったり、でもでもスカウトソングの美しいハモリ、キャンプの達成感が素晴らしかったことの方が嬉しかったのです。

全国大会や国際大会、アメリカンスクール多摩キャンプのリーダー、日連のお手伝い、東京都支部の副支部長、後に 17 団のリーダーの時も数えきれない GS 活動、それらのことが子育てに役に立ち、仕事に役立ち老人と共に暮らすことに役立ちました。

現在は、70 歳で仕事を辞め、90 歳まで生きるとしたら…地域活動だ！！と自宅開放に踏み切ったのです。「つかこんち」として 1. 子育てサロン 2. ゆるっとウクレレ会 3. サロン・ド・オールオール

（老若男女が集って学習したり、遊んだり、映画上映、終活、行政と共に防災や認知症予防講座を開いたり）を開催しています。どのグループも楽しいクリスマス会もしています。このことはまさに地域のスカウト活動そのものだと思っています。

地域では高齢課の方、社会福祉協議会、地域包括支援センターの方、フレイルサポーター、ほっとネット推進員、見守り、認知症サポーター等の活動もやはりスカウト活動の延長だと思えてならないのです。

勿論一人でするのではなくスタッフやご近所、行政の方、沢山の方の協力、運営面に寄付をしてくださる友人の方々の大きな力があるからです。

そして今、あの泣きをした次の朝美味しいおにぎりを作ってくださった臼井家のお姉さんとは、この地で地域活動を一緒にしています。神様に与えられた布石を一つ一つこなしていくことにより物事がいつの間にか成就しているのです。

最後に好きな B・P のことばを上げておきます。

「私がたびたび正しいことだと言っていることがある。それは「誠実に仕事をしなさい」ということです。たとえ、初めは不可能としか思わない仕事でも、忠実に果たしていれば、最後には成功のうちに終わるのだ」

最後までお読みくださいますと、ありがとうございます。



「祈りなさい」

2022年2月20日
スカウトサンデー

後宮敬爾 牧師
ヤコブの手紙 5章 13～16節

ヤコブの手紙は、隣人への愛を実際に行うことが大切だと教えています。



スカウトにも、スカウトの誓いというのがありますが、それとヤコブの手紙は似ている内容をもっています。

「あなたがたの中で苦しんでいる人は、祈りなさい。喜んでいる人は、賛美の歌をうたいなさい。」と書かれてありました。皆さんは苦しいことがあった時、どうしますか？泣いたり、落ち込んだり、不平を言います。でも、聖書は祈りなさいというのです。

ベーデンパウエルも「スカウトはどんな困難なもとでも、微笑みを浮かべ、口笛を吹く」と言っています。困った時こそ、微笑むのです。そして、神さまにお祈りをするのです。そうしたら、きっと、神さまが備えて下さっている道が見つかります。

もう一つ、嬉しい時のことを考えましょう。喜び、自慢したくなります。自分を誇りたくなるのです。その時、聖書は、神に感謝をなさいと勧めるのです。それは、嬉しい時も、辛いと思うことも、実は、神さまが与えて下さると信じるからです。

そして、「互いのために祈りなさい」と加えています。自分のことだけを祈るのではなくて、悲しむ人のためにも祈るのです。

嬉しい時も、悲しい時も、祈ること、一緒に祈ること、それこそが、神さまの求めていることなのです。

スカウトの誓いにも「いつも他の人々をたすけます」とあります。



[スカウトクラブのホームページ]

マルチメディア対応のホームページに更新致しました。

従来通りの下記WEB URLでクラブと現団の情報/活動報告、写真アルバム等を閲覧出来ます。

WEB URL

<http://reinanzaka-sc.o.oo7.jp/>

注)入力ミスに注意下さい。

・reinanzaka-sc. は、ハイホン” — “を***zakaとscの間に、scの後にドット” . “を入れる。

・o.oo7 は、英子文字 (オ) ” o ” 一つ + ドット” . ” 一つ + 英子文字 (オ) ” o ” 二つ + 英数字 “ 7 ” 一つ

→オードットダブルオーセブンです。

現ホームページはマルチメディア対応で、携帯スマホで閲覧可能です。

【スカウト催事予定】

新型コロナ感染防止の為、三密防止と外出自粛を実施中です。例年の行事計画が見通せません。各日程が決まりましたら、ホームページと会報でお知らせします。

会費の納入をお忘れではないですか？

スカウトクラブは現団への支援、会報印刷、通信費など、皆様の会費とバザーの収益金、賛助金で運営しています。毎年の納入をお願いいたします。

年会費 3000 円/年
家族会員 2000 円/年
入会金 1000 円/入会時のみ

振込先「ゆうちょ銀行」

00170-4-765234

他行からの振込みの場合は下記宛てにお願い致します。

銀行名 : ゆうちょ銀行
店名(店番): ゼロイチキュー(019)
預金種目 : 当座
口座番号 : 0765234
口座名称 : 霊南坂スカウトクラブ

[霊南坂スカウトクラブ役員]

会長	西郷崇子
副会長	田中新二
会計	白井純一
総務	高玉 大 戸田健次郎
書記	檜垣君子 杉田憲彦
通信	西谷芳美 小田島典子
広報・団 会報	矢澤宏子 渡辺 博
H.P	白井純一
教会・団	内藤正樹 ボーイスカウト団委員長 古谷久代 ガールスカウト団委員長
監査	日下部英一 柳 健一

[編集後記]

SC広報を通して様々な人生を歩んできた方々との出会いがあります。今、私にスカウト活動してますか？と問われれば、脱炭素支援とSC広報のミッションの様な気がします。